

# 緑の相談所たより

◆ 尼崎市都市緑化植物園 緑の相談所  
◆ 中央公園パークセンター 緑の相談所

10,11月号 No.346

2013年10月1日発行

かんろ  
寒露 (10月8日)

そうこう  
霜降 (10月23日)

寒露とは、露が冷たく感じられる頃という意。空気が澄んで夜空の月や星が冴え冴えと見える頃です。日毎に昼の時間が短くなり、日が傾いてきたかな、と思っていると、あっという間に空が茜に染まり、日が沈みます。その速さが、釣瓶を井戸の底に落とす時のようなので「釣瓶落とし」という言葉ができました。霜降とは、朝夕の冷え込みが厳しくなり、霜が降り始める頃のこと。山のほうで霜が降りはじめ、12月頃になると平野にも霜が降りてきます。

りっとう  
立冬 (11月7日)

しょうせつ  
小雪 (11月22日)

立冬とは、冬の気配が感じられる頃のこと。暦の上では、冬の始まりの日です。冬に入ったとはいえ、この頃には穏やかで春を思わせるような暖かい日が続くことがあり、そんな日を「小春日和」と言います。(小春とは、旧暦の10月のこと) 小雪とは、寒さが進み、わずかながら雪が降り始める頃のこと。

## 古典と植物 vol.3

めぐりあひて 見しやそれとも わかぬ間に 雲がくれにし 夜半の月かな 【紫式部】

(久々にめぐりあってその人かどうか見わけがつかないうちに、雲間に隠れてしまった夜更けの月のように、あの人はあわただしく姿を消してしまった。)

「新古今集」に入集した歌で、百人一首の57番にも入っています。久しぶりに再会できた幼友達が、わずかの時間逢っただけで、あわただしく帰っていったことを、姿を現したかと思うと雲の間に隠れてしまう月と重ねあわせて詠んだ歌です。

ムラサキシキブは、日本原産の落葉低木で、秋に美しい光沢のある紫の実をつけます。この美しい実の色を「源氏物語」の作者である紫式部に例えて名づけたという説があります。(他の説もあります。)

別種にやや小型のコムラサキ (*C.dichotoma*) があり、鉢植えなどで流通しているのは、ほとんどがコムラサキのようです。コムラサキのほうが、コンパクトに収まり、果実もみっしりについてボリュームがあります。

花はいずれも、淡い紫色で、6~7月頃に開花します。小さな花なので、華やかさはありませんが、よく見ると楚々として美しい花です。



ムラサキシキブ *Callicarpa japonica*

## 古典と植物 vol.4

山粧う(やまよそおう)



錦繡(きんしゅう)

錦と刺繍を施した織物のことですが、美しい紅葉や花のことも、錦繡と言います。色とりどりに粧った山は、たしかに錦の織物のようですね。美しく紅葉している秋のことは「錦秋」といいます。

<写真は、山梨県「尾白渓谷」のもので。>

秋の山が紅葉し、色づく様子を「山粧う」といいます。

春の山の草木が一齐に芽吹いて明るいさまを「山笑う」、夏の山が若葉でおおわれて緑が滴るように見えることを「山滴る」、冬の山の静まり返った寂しさは「山眠る」と言います。これらは、11世紀の北栄の山水画家、郭熙(かくき)のことに由来しています。「山粧う」「山笑う」「山眠る」は、俳句の季語にもなっています。

春山淡冶にして笑うが如く、  
夏山蒼翠として滴るが如し、  
秋山明浄にして粧うが如く、  
冬山惨淡として睡るが如し

山ではありませんが、上坂部西公園の紅葉は、例年11月中下旬~12月初め頃。サクラやアメリカフウから色づきはじめ、ナンキンハゼ、ケヤキ、ヤマモミジ(イロハモミジ)とパトンが渡り、最後にメタセコイアとラクウショウが染まります。(紅葉の時期は年によってずれこむ場合がありますので、お越しの際は、☎06-6426-4022までお問い合わせ下さい。)

# 尼崎市菊花協会

二十四節気の寒露の次候は、菊花開。きくのはなひらく、あるいは、きっかひらく、と読みます。10月13日～27日頃をさし、菊の花が咲きはじめる頃という意味です。桜が春の日本を象徴する花とすれば、秋は菊の花と言えるでしょう。そんな菊の花ひらく頃、中央公園芝生広場で開催されるのが、**尼崎市菊花展**です。今回は、その菊花展を開催する尼崎市菊花協会をご紹介したいと思います。

尼崎市菊花協会は、菊花栽培を通じ、花と緑と水にふれあい、これに関心を寄せその情操の高揚、技術向上と会員相互の親睦を図ることを目的とし、昭和26年10月15日に設立されました。発起人であり初代会長は、尼崎市名誉市民で当緑化公園協会の前身団体の設立者でもある樽谷富蔵氏です。昭和58年には、兵庫県ではじめての全日本菊花連盟全国大会が尼崎市で華々しく開催されました。62年という長い時を経て、いまなお積極的に活動を続ける菊花協会のみなさんは、中央公園での菊花展をはじめ、尼崎市都市緑化植物園（上坂部西公園）緑の相談所において、年8回の菊作り講習会等を行っています。講師は、前菊花協会会長で現（一社）全日本菊花連盟業務執行理事の保田三千男氏です。人気の講習会で、毎回皆さん熱心に受講されています。（10月の講習会は最終頁の緑の相談所講習会の欄をご覧ください。）

現会長は吉松辰夫氏、会員数は63名。菊の花は美しく高貴ですが、その分手もかかります。手塩にかけた植物が花を咲かせてくれた喜びは格別です。スローライフが提唱される現代、じっくりと菊の花と向きあってみてはいかがでしょう。

📍 菊花協会では、会員の募集をしています。お問い合わせ等は、中央公園パークセンター緑の相談所 ☎06-6411-8714まで。



昨年の菊花展の様子（上下とも）



▲昨年の野点の様子。若い高校生のみなさんとのコラボレーションです。今年は琴の演奏も予定していますので、ぜひお越しください。

📍 毎月第3金曜日は、中央公園パークセンター緑の相談所で、尼崎市菊花協会の会員による「菊の育て方」の専門相談を行っています。お気軽にご相談下さい。

## 第62回尼崎市菊花展

大菊3本立て12鉢花壇、盆栽菊、福助、だるま花壇など約380鉢の菊花を展示します。

期間：平成25年10月23日（水）～11月13日（水）

時間：午前10時～午後5時（※最終日は午後3時まで）

場所：中央公園芝生広場（阪神尼崎駅北側）

※展示期間中の一日、市内の高等学校茶道部と箏曲部のみなさんによる野点と琴の演奏を行います。秋の爽やかな一日、菊の花を愛でながら、琴の音に耳を澄ませ、一服してみませんか？

日時などの詳細は、☎06-6411-8714（中央公園パークセンター緑の相談所）までお問い合わせ下さい。

## 菊（キク）

秋に咲く多年草。原産地は中国。日本には奈良時代に伝わったと言われます。菊の節句とも呼ばれる旧暦9月9日（新暦：今年は10月13日）の重陽の節句には、菊花の香りを真綿に移し、それで体を拭うと老いが去ると言われたり、重陽の日に摘んだ花弁を乾かして詰め物にし、菊枕にしたとか。恋する人が夢に現れるとも言われ、女性から男性に送られたりもしたそうです。明治4年には、皇室以外が菊紋を使用することが禁じられ、天皇家は16花弁の八重菊、皇族は14花弁の裏菊を用いることが定められました。50円硬貨にもデザインされていますね。

## 鳥撮



ヒヨドリ（鶉）

### ひよどりのこぼし去りぬる 突のあかき【与謝蕪村】

一年を通してみることができるとはひよどりですが、秋の季語となっています。

ヒーヨ、ヒーヨと鳴くところから、ヒヨドリという名がついたとも言われます。日本では周年みることができるとは身近な鳥です。平安時代には、ヒヨドリが飼い主を見分け非常によく慣れることから、盛んに飼われたとも言われています。（現在では、野鳥の愛玩飼養は原則として許可されておられません。）

📍 上坂部西公園や多くの公園で一年中見ることができます。

## 虫撮



きりぎりすとあり 蟋蟀在戸

「しつしゆつとにあり」とも読みます。二十四節気の寒露の末候。（10月18～22日頃）「蟋蟀」は、秋に鳴く虫の総称。秋の虫が戸のあたりで鳴く頃という意味です。

### （蟋蟀）キリギリス？コオロギ？

現在では、蟋蟀と書いて「コオロギ」と読みますが、古典では混同されていることが多く、コオロギをさすこともあればキリギリスをさす場合もあるようです。写真はエンマコオロギです。身近に見ることができるとは虫ですね。鳴き声は、コロコロコロリ～♪ キリギリスは、ギーーーーーッチョン♪ という感じでしょうか。

# ゲッカビジン(月下美人)

*Epiphyllum oxypetalum*

## サボテン科 エピフィラム属

森林性サボテンで、原産地は、メキシコからブラジルにかけて。

開花期は6～11月頃。花径15cm程の白い大輪の花が夜に開花し、朝にはしぼんでしまいます。花には、うっとりするような芳香があります。一夜限りの美しく神秘的な花。「月下美人」という和名に相応しい花ですね。

実はこの花、食べることができるんです。サツと湯通しして、ポン酢や醤油をかけたり、酢味噌和えで。また、天ぷらなどにしても。味はほとんどありませんが、又メリがあるのが特徴です。

月下美人の花は結実しませんが、濃桃色の果実ができる「食用月下美人」があり、この果実は食べることができます。果肉は白色で1mm程度の黒色の種子が多数入ります。

📍ゲッカビジン(月下美人)は、尼崎市都市緑化植物園・温室にあります。(開花は夜なので通常は花を見ることはできませんが、夏の夜間展示やイベントで見ることができる場合があります。)



## ◆害虫と対策◆vol.2

### コナガ(小菜蛾)

写真提供：住友化学園芸株式会社

アブラナ科植物の最重要害虫で、春と秋に多く発生します。長さ10mmの黄褐色から鮮緑色の幼虫が葉の裏側につき、表皮を残して葉肉を食べるので葉が白く見えるようになります。幼苗は芯葉が食べられると芯が止まり、大きく育ちません。成虫は長さ6mmの小さなガで背中に黄白色の菱形紋があります。



1頭のメス成虫の産卵数は100～200個で、条件がよければ約2週間で1世代を終えます。寒さに強く冬も休眠しませんから、年間の発生回数は13回にもなります。オルトラン水和剤2000倍、モスピラン液剤2000倍などを茎葉に散布して防除するほか、定植時にモスピラン粒剤を株当たり0.5g株元にまくのも効果があります。薬剤抵抗性がつきやすいので、系統が異なる薬剤を輪用するようにします。

サボテン\*多肉植物

## クイズ

Vol.2

このサボテンの果実は、何と呼ばれているでしょうか？ 次の3つの中から選んでください。



- ①ドラゴン・ボール
- ②ドラゴン・フルーツ
- ③ドラゴン・クエスト

(答えは、最終頁の一番下を見てください。)

📍この植物は、尼崎市都市緑化植物園温室で見ることができます。(果実が成っているとは限りません)

## 花と緑の伝言板

### 富山産チューリップ球根をおっせんします

#### 窓口販売 (全て税込価格)

- ①4球入絵袋・・・1袋100円
- ②200球入4色セット (各色50球)・・・4,500円
- ③20球入4色セット (各色5球)・・・480円
- ④カップ咲きスイセン (白2球入)・・・1袋100円

※①～③のチューリップは、赤・白・黄・桃色の4色です。

#### おっせん予定場所及び期間

- 上坂部西公園緑の相談所 (10月3日～11月30日)
  - 中央公園パークセンター緑の相談所 (10月1日～11月30日)
  - 尼崎緑化公園協会事務所 (10月1日～11月29日)
  - 市役所北館6階公園課 (10月1日～11月29日)
  - 各支所 (11月1日～11月13日 ※①と④のみの販売)
- ※○印上坂部西公園緑の相談所は、火、水曜、祝日休み、中央公園パークセンターは水、木曜、祝日休み、●印は土、日曜、祝日休み。  
なお、10月1日～3日は市役所1階ロビーでも販売します。

### 2013 公園であそぼう! in 元浜緑地

～こどもちゃんが主役だよ～

と き：平成25年11月10日(日)

10:00～15:00 ※雨天中止

ところ：元浜緑地 (東区域芝生広場)



尼崎市道意町6丁目

※阪神尼崎センタープール前駅から南西へ徒歩15分

クイズや昔あそび、ツリークライミングなどあそびがいっぱいだよ♪  
ハバタンなどゆるキャラもやってくるよ～～♪

※元浜緑地駐車場は台数に制限があり、緑地周辺道路は終日駐車禁止区域です。お越しの際は、公共の交通機関をご利用下さい。



尼崎市都市緑化植物園 緑の相談所

お申し込みお問い合わせは ☎06-6426-4022

展示会 開催時間 10:00~16:00

- ~上坂部西公園~ 虫・ムシここにいまし展 9月28日の観察会「虫・ムシどこにいるかな」でどこにどんな虫がいたかを展示 10月18日(金) ~11月2日(土)
- 実のなる小さな盆栽展 実つきの小さな盆栽を展示 11月8日(金) ~11月10日(日)
- どんぐりころころ展 約20種類の日本のどんぐりを展示 11月15日(金) ~11月30日(土)

講習会

講習内容	日時	講師	備考
菊づくり⑦ 開花作業・支柱調整	10月6日(日)13:30~15:30	(一社)全日本菊花連盟常務理事 保田三千男	(申込不要)
小品盆栽 バラ科植物の植え替え	10月12日(土)13:30~15:30	尼崎小品盆栽山草会 会員	(申込不要)
臈月盆栽 施肥・挿し木管理	10月13日(日)13:30~15:30	尼崎臈月協会 大中一馬	(申込不要)
センスアップ講座 はじめてのプリザーブドフラワー①「秋薔薇におもいをよせて」	10月20日(日)13:30~15:30	山口小夜子	★申込必要 定員:20名 費用:2,000円
ママちゃんクラブⅡ③ ハーブでバスフィズ(発砲入浴剤)づくり	10月25日(金)10:00~11:30	(公財)尼崎緑化公園協会 野中勝子	★申込必要 定員:20名 費用:1,500円
原種シクラメンの育て方 (苗つき)	10月25日(金)13:30~15:30	(公財)尼崎緑化公園協会 宮内和之	★申込必要 定員:20名 費用:1,500円
クリスマスローズの育て方 (八重咲きのクリスマスローズ苗つき)	10月26日(土)13:30~15:30	(公財)尼崎緑化公園協会 宮内和之	★申込必要 定員:20名 費用:1,500円
小品盆栽 黒松の古葉そうじと葉すかし	11月9日(土)13:30~15:30	尼崎小品盆栽山草会 会員	(申込不要)
臈月盆栽 整形	11月10日(日)13:30~15:30	尼崎臈月協会 佐久間令子	(申込不要)
THE園芸教室③ 球根を使った寄せ植え	11月15日(金)10:00~12:00	花の大和 神保正明	★申込必要 定員:20名 費用:2,000円
センスアップ講座 大瓢箪からつくる 星がまたたく★ランプとランプシェード	11月16日(土)13:30~15:30	松井由美子	★申込必要 定員:20名 費用:2,000円
クリスマスローズの育て方 (半八重咲きのクリスマスローズ苗つき)	11月17日(日)13:30~15:30	(公財)尼崎緑化公園協会 宮内和之	★申込必要 定員:20名 費用:1,500円

※有料講習会のキャンセルは1週間前まで。それ以降は材料の引き取りをお願いします。  
 ※講習会のお申し込みの際には、持参品の確認をお願いします。

季節の花散策~大井戸公園\*バラ~ とき: 11月3日(日) 10:00~15:00 ところ: 大井戸公園

テレビや雑誌などでもおなじみの藤岡友宏先生をお招きし、バラのお話を聞きながら園内散策をしてみませんか?園芸相談やバラの花柄摘み体験もあります。詳しくは、☎06-6426-4022 までお問い合わせ下さい。

中央公園パークセンター 緑の相談所

お申し込みお問い合わせは ☎06-6411-8714

展示会 開催時間 10:00~16:00

- 秋の'游鉢'展 ヤシガラ繊維を使った手作りの鉢に秋の植物を植え込んだ作品を展示 10月4日(金) ~10月8日(火)
- みどりやきもの展 「やきもの」に植物を添えた作品を約20席展示 10月18日(金) ~10月21日(月)
- 第26回小品盆栽と山野草展 尼崎小品盆栽山草会会員が育てた作品を展示 10月25日(金) ~10月27日(日)
- 秋季さつき展 尼崎臈月協会会員が育てた盆栽約40席を展示 11月1日(金) ~11月3日(日)
- 寒蘭展 香りを楽しめる花の咲いた寒蘭を展示 11月9日(土) ~11月10日(日)
- 秋咲き椿展 神戸カメラアソシエティ会員が育てた秋咲き椿約70種を展示 11月24日(日)
- 秋の洋ラン展 尼崎洋ラン会会員が育てた秋咲き洋ランを展示 11月29日(金) ~12月1日(日)

講習会

講習内容	日時	講師	備考
フラワーアレンジ教室②	10月12日(土)13:30~15:30	ローゼンバルト 西村良子	★申込必要 定員:10名 費用:2,000円
寒蘭の植え替え	11月9日(土)13:30~15:30	土佐愛蘭会尼崎支部 川原大助	★申込必要 定員:10名 費用:1,000円
原種チュリップを使った寄せ植え	11月15日(金)13:30~15:30	花の大和 神保正明	★申込必要 定員:10名 費用:2,500円
クリスマスローズの育て方 (半八重咲きのクリスマスローズ苗つき)	11月17日(日)10:00~12:00	(公財)尼崎緑化公園協会 宮内和之	★申込必要 定員:10名 費用:1,500円

※有料講習会のキャンセルは1週間前まで。それ以降は材料の引き取りをお願いします。  
 ※講習会のお申し込みの際には、持参品の確認をお願いします。

土のう袋式生ごみたい肥化講習会のお知らせ  
 ①会場: 尼崎市都市緑化植物園緑の相談所  
 日時: 10月24日(木) 13:30~15:30  
 ②会場: 中央公園パークセンター緑の相談所  
 日時: 11月12日(火) 13:30~15:30  
 いずれも、講師: いきいきコミ代表 門田ゆきえ  
 定員: 20名 費用: 無料  
 ※申し込みは、いずれも10月4日より、尼崎市資源循環課(☎6409-1341)まで

「ひと咲き まち咲き あまがさき」平成25年度から始まる、新しい「尼崎市総合計画」に基づくまちづくりのキャッチフレーズです。緑化公園協会は、花と緑で、ひととまちをいります。

◆ 尼崎市都市緑化植物園(上坂部西公園) 緑の相談所

☎661-0011 尼崎市東塚口町2-2-1 ☎(fax同) 06-6426-4022

公園開園時間: 4~9月 6:00~21:00 10~3月 6:00~18:00 (年中無休)

相談所開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

園芸相談時間: 10:00~12:00 13:00~16:00 ☎06-6426-7500

温室開館時間: 10:00~16:00

休館日: 火曜、水曜、祝日(GWを除く)、年末年始

いずれもご利用は無料です。

講習会等のお申込、お問い合わせはこちらへ

JR塚口駅 西南へ徒歩5分  
 阪急塚口駅 東南へ徒歩15分  
 市バス、阪急バスともに「ピッコロシアター」バス停下車 南東へ徒歩1分



◆ 中央公園パークセンター 緑の相談所

☎660-0884 尼崎市神田中通1-4 ☎(fax同) 06-6411-8714

相談所開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

園芸相談時間: 10:00~12:00 13:00~16:00 ☎06-6411-8739

休館日: 水曜、木曜、祝日(GWを除く)、年末年始

いずれもご利用は無料です。

講習会等のお申込、お問い合わせはこちらへ

阪神尼崎駅 北へ徒歩1分



[編集:発行] 尼崎緑化公園協会 URL: http://www.amaryoku.or.jp/

☎661-0979 尼崎市上坂部2-1-9 ☎06-6494-9046 fax06-6494-9049

クイズの答え: 正解は②の「ドラゴンフルーツ」です。ピタヤともいいます。果肉は白もしくは赤色で一面にゴマ粒のような黒い種子があります。